

広報こさい

Kosai

2024

9.15号



私が湖西市長になったら

8月6日 一日こども市長体験

6人の小学生が「こども市長」に就任。警察署や消防署、湖西病院を見学した後、本番さながらの記者会見に挑戦しました。

私たちが湖西市長です！

8月6日、市内の各小学校を代表して5・6年生の6人が、一日こども市長に就任。これからの将来を担うこどもたちが市長の立場を体験し、市の取り組みなどを学びました。

参加者は影山市長から「一日湖西市長」の委嘱状とたすきを受け取り、午前中は湖西警察署・消防署・湖西病院を見学。警察署内や白バイ、湖西病院の放射線科の検査室の見学、救命救助訓練の査閲などを行いました。



影山市長から委嘱状交付



白バイ・パトカーの見学



救命救助訓練の査閲



診療放射線技師による画像診断の説明



市議会議場の見学



影山市長との昼食会

こども市長記者会見

テーマ「私が湖西市長になったら」

午後は市長室、議場の見学をした後、報道関係者も参加する記者会見に臨みました。「私が湖西市長になったら」というテーマで、自分たちが住むまちをより良いものにしたいという熱い思いを語っていただきました。



あつみ さき
渥美 咲さん

鷺津小学校



いばら なおき
茨 直輝さん

白須賀小学校



いまい はやと
今井 隼さん

岡崎小学校



記者からの質問に答えるこども市長



なつめ あおい
夏目 葵衣さん

東小学校



いとう はなさん
伊藤 はなさん

知波田小学校



ライオン まりな
ライオン 菜里奈さん

新居小学校

この日の様子は、湖西市公式YouTube「知っトク! 週刊こさい」でご覧いただけます▼



制作：浜松ケーブルテレビ(株)

安全・安心な給食を提供するために

1 令和6年10月から、中学校給食費を無償化します

令和6年10月から市内公立中学校の学校給食費を市が全額負担します。また特別支援学校中等部に在学する生徒の保護者には、給食費相当額を補助します。

今年度、県内の3自治体が小中学校給食費の無償化に取り組んでいますが、湖西市では義務教育期間の子育て世帯の負担軽減、とりわけ中学生における各家庭の負担増を鑑み、まずは中学校給食費の負担軽減から取り組んでいきます。

この補助により、半年間で1人当たり約33,660円の負担軽減となります(※)。 ※1食374円×90日で計算



2 学校給食での食育に取り組んでいます

湖西市内の小中学校では、給食時間に献立や食材についての紹介を校内放送で行い、授業でも食育活動に取り組んでいます。また国の食育月間である6月には「ふるさと給食週間」を、毎月1回は「ふるさと給食の日」を設け、湖西ポークやうずら卵などの湖西市を含めた静岡県産の食材を多く使用した給食を提供しています。



献立の一例

湖西産の豚とうずら卵の酢豚



▲湖西ポークウインナーを使った給食メニュー



3 学校給食センターの整備を進めています

湖西市では給食施設・設備の老朽化が進んでいることから、今後も安全・安心でおいしい給食を提供できるよう、新しく学校給食センターの整備・運営事業を進めています。

建設予定地 湖西市吉美959-1、959-5
(現・梶田多目的運動広場)

敷地面積 約9,000㎡

供給能力 1日当たり4,000食

併用開始予定 令和9年4月(岡崎中学校は令和12年度から)

都市計画 マスタープランを改定しました

問い合わせ先

都市計画課

TEL.053-576-4560

FAX.053-576-1897

都市計画マスタープランは、都市計画法に規定されている「市町村の都市計画に関する基本的な方針」で、都市計画の最も基本となる計画です。近年の社会情勢を踏まえ、令和6年6月に計画の改定をしました。

都市計画マスタープランの役割

将来目指すまちの姿を定め、まちづくりの基本的かつ長期的な考え方を示すとともに、市町村が行う都市計画の決定や変更の根拠となります。

湖西市の都市づくりの課題

少子高齢化・
世帯数減少社会の
到来を踏まえた
安全安心で快適な
まちづくり

地域のストックや
資源を最大限活用した
産業の活性化による
まちづくり

激甚化・頻発化する
自然災害に備える
まちづくり

環境と
調和・共生する
まちづくり

コロナ禍を
契機とした新しい
暮らし方や働き方の
多様化に対応した
まちづくり

多様な主体との
連携・共創による
まちづくり

都市づくりの基本理念

社会・経済情勢や市の課題を踏まえ、湖西市の今後の都市づくりの根幹的な考え方を次のように定めました。

①「職住近接」による持続可能な集約・連携型都市の構築

②産業の集積と連携により新たな価値と活力を創造する都市の構築

③災害の最小化と迅速な復興による安心して暮らせる都市の構築

④豊かな自然や歴史などの地域資源を活用した都市の構築

「産業活力」と「職住近接」により持続可能な発展を目指す都市 湖西

将来都市構造図

将来都市像の実現のための将来の都市機能の配置・連携の考え方を示した図



都市づくりの分野別基本方針(抜粋)

土地利用

- ・未利用地や空き家の活用、良好な宅地の創出と道路などの都市基盤の計画的整備
- ・良好な住環境や農業・自然環境の保全

都市施設整備

- ・都市施設は、優先度の高いものから順次、新規整備や老朽化に伴う更新を推進
- ・道路種別に応じた交通機能確保のための整備・維持管理

都市環境と景観

- ・湖西連峰、浜名湖岸および遠州灘海岸の緑地の保全

都市防災

- ・立地適正化計画に基づく防災指針の策定
- ・迅速な復興まちづくりを進めるための事前復興計画の策定

湖西市都市計画マスタープランについて▼

市民、自治会、事業者、市民活動団体および行政など多様な主体が積極的に関わり合い、互いの理解・協力の下、連携・共創によるまちづくりを進めていきます。



10月1日(火)から

問い合わせ先

都市計画課

TEL.053-576-4560

FAX.053-576-1897

コーちゃんタクシー、コーちゃんバスの 運行が変わります！

市の公共交通サービスの利便性の維持・向上と運行の効率化のため、10月からの変更点をお知らせします。

① コーちゃんタクシーが全市民利用できるようになります！

これまで、JR駅から離れた場所にお住まいの市民を対象としていましたが、全市民が利用できるようになります。

●コーちゃんタクシー

他の人と乗り合いながら指定時間に自宅から決められた場所、決められた場所から自宅まで安価に移動できるサービス。

運行区域 湖西市全域(自宅と指定施設間の移動)

運行日 月～金曜日(土日、祝日、年末年始(12/29～1/3))は運休)

運賃(1人当たり)

移動	乗車人数	1人	2人以上
地区内		400円	
地区外		800円	500円

※小学生、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳を交付されている人とその付き添いの人(1人)は半額で乗車できます。

※お住まいの自治会、施設ごとに地区が設定されています。(例)市役所：鷺津地区 アメニティプラザ：岡崎地区



利用方法

①利用登録をする。※登録は無料

申請書もしくは電子申請で手続きできます。

※登録事項は住所・氏名・電話番号の3つのみ。

※市外の人などでも、登録者に付き添う場合は登録なしで利用できます。

利用登録はこちら▶



②利用したい時間を予約する。

予約方法 遠鉄タクシーに電話

予約専用ダイヤル 053-472-8451

ハヨコイ

コーちゃんタクシーの利用例

- 自宅から通院、買い物に出掛ける際に。
- コーちゃんバスとコーちゃんタクシーを組み合わせる使い方も！

(例) 自宅から買い物施設まではコーちゃんバスで、荷物が増える帰りはコーちゃんタクシーを利用する など。

運行イメージ



乗車方法、運行先などについて▶



〈広告欄〉

2

コーちゃんバスの運行経路や時刻表に大幅な変更があります



●コーちゃんバス

運行日 月～金曜日(土日、祝日、年末年始(12/29～1/3))は運休

運賃 市内一律200円

※お得な回数券や定期券もあります。

改正後のコーちゃんバス時刻表(総合交通マップ)は、9月17日以降に順次全戸配布します。



詳細はこちら▲



3

運転免許証を自主返納した人への優遇措置を変更します

免許返納者の外出機会の維持・向上などのため、制度を見直します。
対象者は市内在住で、全ての運転免許証を自主返納した人などです。

	現状		改正後
優遇措置の内容	申請から 2年間 - コーちゃんバスの運賃が無料 - コーちゃんタクシーの運賃が半額		申請から 永年 - コーちゃんバスの運賃が半額 申請から2年間 - コーちゃんタクシーの運賃が半額

※令和6年10月末までは、改正前の湖西市コミュニティバス等無料乗車券を交付します。

すでに「無料乗車券」をお持ちの場合

制度改正後はコーちゃんバスの運賃の割引が永年となります。お持ちの無料乗車券の有効期限が切れている人は、申請により新しい助成券をお渡しします。(代理の人でも申請できます。)

※無料乗車券の有効期間内は「無料」が優先。

受付 都市計画課窓口

持ち物 運転経歴書もしくは有効期限切れの湖西市コミュニティバス等無料乗車券。(どちらもない場合でも受け付けできます。)

■改正前の助成券(サンプル)



変更内容について▶



〈広告欄〉

地域に根ざした医療のために

湖西病院医師インタビュー

地域に密着した医療の提供を目指す湖西病院では、さまざまな職員が使命感を持って現場と向き合い続けています。湖西病院で活躍する二人の医師に、日々のやりがいや診療の中での思いについて伺いました。

＼湖西市出身／

〈麻酔科〉吉田 香織 医師

——湖西病院に赴任されたきっかけを教えてください。

湖西病院にも手術室があり、外科系の先生方の手術がありますが、この数年麻酔科の常勤医がいませんでした。手術の際に患者さんの全身管理をするのは、術後の患者さんの状態にも大きく影響するためとても大切です。いろいろな病院でたくさんの症例を経験して、それを地元の病院で生かしていきたいと思いました。

——麻酔科医を志した理由を教えてください。

全身状態を把握して、全身管理する、特に気道確保や呼吸管理をするところに興味を持ちました。患者さんの状態、手術の内容に合わせて麻酔をする。そんなさじ加減が重要なところも興味を持ったところです。

——ペインクリニックではどのような取り組みをしていますか。

「痛み」は身体の異常事態を教えてくれる重要な信号ですが、患者さん本人にしか分からない不快な感情を伴うものであり、痛みが続くと生活の質が低下します。少しでも早く痛みを和らげることが大切で、ペインクリニックではお薬や注射などの方法で痛みを和らげ日常生活をしやすくする工夫をしています。

——日々の診療で心掛けていることを教えてください。

切迫する状況でも冷静に対応すること、患者さんともスタッフともコミュニケーションを大切にすること、知識をアップデートしていくことを心掛けています。

市民の皆さんへ

そうならない方が良いですが、手術を必要とする際は身体が元気な状態で手術を進行できるよう、しっかり管理していきます。よくならない痛みが続くときにはペインクリニックにご相談ください。

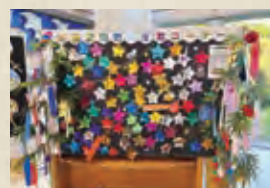


——吉田先生が思う湖西の「いいところ」を教えてください。

海、山、湖があり、自然の風景に癒やされます。湖西は生まれ育った場所なので、いろいろな場所や久しぶりにお会いできる人たちがいて懐かしうれしく感じます。

——湖西病院の設備や環境について感じていることを教えてください。

スタッフのみなさんが丁寧で優しく働き者です。手術室は3部屋あり、優秀なスタッフがそろっていていつも支えられています。玄関前には季節ごとに素敵な花が咲いていて素敵だなと思います。受付ホールには季節に応じて七夕飾りやクリスマス飾りなどあり、ほほ笑ましく感じます。



▲受付ホールを彩る七夕飾り





——内科医を志した理由を教えてください。

私は民間企業に5年間勤務した後に医学部に入りました。会社員として仕事に励む間は生活習慣も荒れて、体重増加・コレステロール上昇などいわゆる生活習慣病に片足を踏み入れていました。仕事と健康な生活習慣を両立することはなかなか難しいことを肌で実感したため、こうした経験を還元できるよう生活習慣病を取り扱うことの多い内科医を目指しました。

——お仕事を辞めて医師を目指すことに不安はありませんでしたか。

私立医学部に編入したため、学費が非常に高額で、支払いに大いに不安がありました。このため奨学金を調べていたところ、湖西市の医学修学資金制度を見つけました。私は浜松市出身で、親近感のある土地柄だったので、すぐに申請しました。医学教育では学費以外に参考書や実習などに多額の費用がかかることもあり、金銭面で憂いなく勉学に励むことができたのは、この制度のおかげと今でも感謝しています。

——日々の診療で心掛けていることを教えてください。

ゆっくり、大きな声で、やさしい言葉で語りかけることを常に心がけています。もちろん患者さんの話にもゆっくり耳を傾けることも心がけていますが、外来ではなかなか時間がとれず、今後の課題だと思っています。

——医師としてのやりがいを感じる瞬間を教えてください。

内科では糖尿病の治療に当たることが多いのですが、一番の基本は食事療法と運動療法の徹底です。食事・運動療法の知識を身に付けることは一生涯の財産となります。こちらのアドバイスや栄養士の栄養指導で血糖値を改善してもらえると、糖尿病の治療という枠を超えて、健康管理そのものに役立てた実感を得ることができます。

——市民の皆さんへメッセージをお願いします。

湖西病院は非常にコンパクトで、近隣の大規模病院のように先進的な治療ができる病院ではありません。それでもできる限り、患者さんのために治療していこうとスタッフ一同考えています。

必要に応じて大規模病院へ紹介する体制も整っているため、市民の皆さんはどのような症状であっても病気が疑われたら、一度は湖西病院にお越しいただければと思います。



医師を目指している人へ

湖西市には他の自治体のものと比べても好条件の資金貸与制度があります。もし、金銭面の不安で医学への道を諦めようとしている人がいれば、ぜひこのような制度の活用を考えてみてほしいです。

注目

湖西市の医学修学資金貸与制度

将来、湖西病院に医師として勤務しようとする人に対して修学資金を貸与する制度です。

- 対象 ①湖西病院に正規職員の医師として勤務しようとする意思を有すること。②成績優秀にして、かつ、心身健全であること。③同種の修学資金の貸与を他から受けていない、または受ける予定がないこと。

●修学資金の額

- 貸与期間 在学期間中(最大6年)
- 返済 湖西病院での在職期間に応じて返済の免除あり。
- 問い合わせ先 湖西病院管理課
TEL.053-576-1231
資金貸与に関するご相談は随時受け付けています。

大学の区分	修学費の貸与限度額	生活資金の貸与限度額
国公立大学	1年次課程の者 100万円/年 2年次課程以降の者 70万円/年	120万円/年
私立大学	1年次課程の者 1,000万円/年 2年次課程以降の者 400万円/年	

里親に なりませんか

問い合わせ先 こども未来課

TEL.053-576-4874

FAX.053-576-1120

10月は里親月間です

里親とは

経済的困窮、虐待、親の行方不明などさまざまな事情によって家庭で養育されることが難しい子どもを、自分の家庭に迎え入れ、あたたかい愛情と正しい理解をもって養育する人のことを「里親」と言います。



里親の種類

委託期間や目的などにより下の4種類があります。

養育里親	さまざまな事情があって家庭で生活することができない子どもを、家庭に戻るまで、または自立できるまで養育する里親
専門里親	虐待を受けた子どもや障害のある子どもを、経験と専門知識を生かして養育する里親
親族里親	子どもの扶養義務者で、親が死亡や行方不明などの事情により養育できなくなった場合に、里親としての認定を受けて養育する里親
養子縁組里親	養子縁組により養親となることを希望する里親

里親になったら

- 児童相談所が、面会や交流を繰り返した上で、養育をお願いする子どもを決定します。
- 子どもの養育をお願いしている間は、定められた養育に必要な経費が公費で支給されます。
- 子育ての悩みや不安には、児童相談所などが相談に応じます。

夜間 里親相談会

里親ってどんな人になるの？ どのくらいの期間受け入れるの？ 里親制度を説明します。

とき 10月4日(金) 17時30分～19時30分

ところ 中遠総合庁舎 西館1階 静岡県西部児童相談所(磐田市見付3599-4)

その他 1組30分程度です。

申し込み 前日までに電話予約

一日里親イベント

里親会員と直接関わることで、里親制度への理解を深められるイベントです。

とき 10月27日(日) 9時30分～16時00分

ところ 磐田市内屋内施設

内容 過去にはトランポリン教室、軽スポーツ大会などレクリエーションを行っています。

参加料 中学生以上1,000円(昼食・保険料含む)

詳しくはこちら▶



申し込み・問い合わせ先

静岡県西部児童相談所 TEL.0538-37-2852 FAX.0538-37-2841

南海トラフ巨大地震に備えて

8月8日16時43分頃に日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震発生に伴い、同日19時15分に南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されました。幸い湖西市に、地震は発生しませんでした。引き続き、地震への備えをしましょう。

南海トラフ地震臨時情報とは？

過去には、南海トラフの東側と西側で大規模地震が時間差で起きた事例があります。南海トラフでマグニチュード6.8以上の地震が起きた場合や、いつもと違う「ゆっくりすべり」という現象が観測され、注意が必要と判断される場合には、気象庁から「南海トラフ地震臨時情報」が発表されます。

※地震の予知ではなく、
注意を促す情報です。



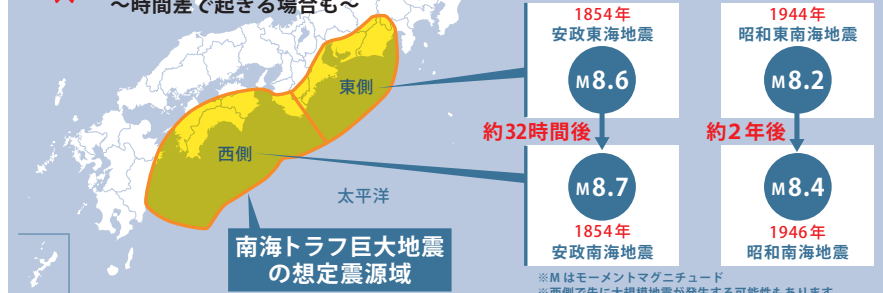
◀南海トラフ臨時情報について詳しくはこちら



地震は一度では終わらないかも

～時間差で起きる場合も～

〔過去事例〕



出典：内閣府ウェブサイト▶

地震への備えはできていますか？

過去の災害では、建物の倒壊や火災、津波による浸水など大きな被害が生じています。改めて自分でできる防災対策や災害に対する備えを確認しましょう。実際に地震が発生したら、まず命を守る行動をとれるように、大きな揺れを想定した対策をしましょう。

- 屋外にいるときは、頭上からの落下物に注意し、近くの公園などに避難しましょう。電柱、ブロック塀などの倒壊の危険がある場所を確認しておきましょう。
- 津波浸水の恐れがある地域では、近くの高台、ビルなどの避難場所を確認しておきましょう。
- 災害の規模が大きくなるほど、自助(自分の身は自分で守る)による備えが重要です。被災後の生活のために、1人あたり1週間分(非常持ち出し用3日分+4日分)の食料や水などの備蓄をしましょう。
- 家具などが転倒すると、下敷きになったり逃げ道がふさがれたりします。固定器具や転倒防止グッズを使って固定しておきましょう。



▲ハザードマップ



▲防災備蓄

家具の固定を無料で実施しています

- 対象者**
- ①令和6年3月末時点で満65歳以上のみの人で構成される世帯
 - ②令和6年3月末時点で満65歳以上の人および18歳未満の人のみで構成される世帯
 - ③障害者手帳(身体・療育・精神)のいずれかの交付を受けている人または児童扶養手当を受給している世帯
 - ④自主防災会が推薦する世帯

申込期限 令和7年2月28日(金)

その他 申込方法など詳しくは、右の二次元コードからご確認ください。



生涯学習講座（11月～2月開講）

申込期間 9月17日(火)～10月6日(日) 9時～17時 ※9月22日(日)、23日(月)、24日(火)、30日(月)は休館

申込み ウェブ・電話・FAXまたはいずれかの会場で直接申し込み。

その他 ・1人で3講座まで申し込みできます。

・参加費は初回にお支払いください。（お釣りのないようご用意ください。）

・募集要項は市内公共施設で配布します。市ウェブサイトでも確認できます。



講座名	とき	時間	曜日	定員	参加料	内 容
西部地域センター 問い合わせ先(TEL.053-577-2867 FAX.053-573-0041)						
K-POP ダンス	11月30日～ 1月11日	9:30～ 11:30	土曜日 全5回	30人	1,500円	対象は小4～中3。はやりのK-POPにのって、楽しく踊りましょう！基礎練習から始め、5日間で1曲のダンスを完成させ発表します。
ピラティス	11月7日～ 12月5日	19:00～ 20:00	木曜日 全5回	15人	1,500円	ピラティスは、呼吸を意識しながら体幹部を強化することで、姿勢の改善にもつながるエクササイズです。
将棋入門	11月7日～ 12月26日	18:00～ 20:00	木曜日 全8回	15人	2,400円	将棋に興味はあるけどルールがわからない。ルールは分かるけどどう指したらいいかわからない。そんな初心者・入門者のための基本的な内容です。対局する相手がいないという人も可。
癒やしの アロマテラピー	11月14日～ 12月12日	9:30～ 11:30	木曜日 全3回	10人	900円＋ 教材費	精油の特長を学びながら、美容・健康に役立つアロマクラフト作りを楽しみます。
アイシング クッキー	11月14日～ 1月30日	10:00～ 11:30	木曜日 全6回	10人	1,800円＋ 教材費	カラフルなお砂糖クリームでクッキーをかわいく飾ります。季節に合わせたモチーフでアイシングを楽しみませんか？初心者さんにも分かりやすくお伝えします。
南部構造改善センター 問い合わせ先(TEL・FAX.053-579-2516)						
筋膜ヨガ リリース	11月9日～ 2月22日	10:00～ 11:30	土曜日 全8回	10人	2,400円	筋肉の周りを覆っている膜をほぐして、「動きにくい」を解消しながらヨガしましょう。
作ろう！可愛い マスコット	11月8日～ 1月10日	10:00～ 12:00	金曜日 全3回	8人	900円＋ 教材費	来年の干支など、かわいいマスコット人形を羊毛フェルトを使って、3個作ります。作る喜びを感じ、楽しい時間を過ごしませんか。
始めよう！ 貯筋体操	11月12日～ 1月28日	10:30～ 12:00	火曜日 全6回	10人	1,800円	身体を動かす機会が減ると筋肉量も減少してしまいます。ずっと、元気で動けるように、楽しく、気持ち良く、体に筋肉をつける体操です。
麴 こうじ を使って 幸せクッキング	11月15日～ 2月7日	9:30～ 12:00	金曜日 全4回	12人	1,200円＋ 教材費	酵素たっぷり、4種の自家製調味料を手作りします。免疫力UPのおいしいおばんざい全9品＋おまけレシピ付き。
北部多目的センター 問い合わせ先(TEL・FAX.053-578-0760)						
簡単パン作り	11月7日～ 12月19日	9:30～ 12:00	木曜日 全4回	7人	1,200円＋ 教材費	パン作りの基礎を学び、焼きたてのパンを持ち帰ります。毎回お菓子も1品作ります。
運動終活指導士に よる“生き楽”講座	11月12日～ 12月10日	10:00～ 11:30	火曜日 全4回	15人	1,200円	これからの人生をもっと楽しく過ごすために、必要なことを一緒に学びませんか？簡身体操やエンディングノートを使って、身体づくりと終活を見つけましょう。
楽しく脳と身体の健康体操 “ドイツ生まれの ライフキネティック”	11月19日～ 2月4日	14:00～ 15:30	火曜日 全5回	20人	1,500円	ドイツ発祥の【運動】＋【脳トレ】を組み合わせたエクササイズ。記憶力アップや認知症予防をテーマに脳を活性化しましょう！
楽しい 刺し子教室	11月7日～ 1月23日	10:00～ 12:00	木曜日 全6回	8人	1,800円＋ 教材費	どなたでもできるふきん、鍋つかみなどを作ります。忙しい日々の中で無心になれる楽しい時間をご一緒しましょう。
お城の見方	11月20日～ 2月20日	13:30～ 15:00	不定 全3回	30人	900円	お城を見る時、どこをどう見たらいいのでしょうか。お城を見る時の基礎知識をお話します。

令和7年度 保育園・認定こども園（保育部）の入園手続き

令和7年4月からの保育園・認定こども園(保育部)への入園申請書の配布・受け付けを開始します。

対象 未就学児

配布受付期間 10月1日(火)～11月25日(月)
8時30分～17時15分

※土・日曜日、祝日を除く

申し込み 提出書類について個別に説明しますので、幼児教育課(健康福祉センターおぼと1階)にお越しください。

入園申し込み説明会

とき 9月30日(月)

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

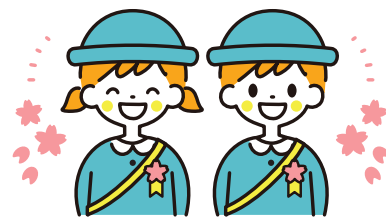


注意

- ①入園は申し込み順ではなく、各家庭の状況(保護者の就労時間や兄弟姉妹の在園状況など)の優先度を基に、調整を行い決定します。
- ②入園を希望する園の空き状況や入園調整の結果により、入園できない場合があります。
- ③見学する場合は、事前に見学希望の園へ連絡してください。

問い合わせ先 幼児教育課

TEL.053-576-1156 FAX.053-576-1220



認可保育園

園名	所在地	電話番号
希望の杜保育園	鷺津2494-1	053-523-6501
ヒーローズこさい保育園※	吉美3279-1	053-523-6445
吉美風の子保育園	吉美1482-3	053-569-6902
きりつ保育園	古見1155-6	053-522-7095

※ヒーローズこさい保育園は、令和7年4月に保育所型認定こども園へ移行する見込みです。

認定こども園

園名	所在地	電話番号
市立岡崎幼稚園	岡崎2586-37	053-577-0328
市立新居幼稚園	新居町新居1730	053-594-0249
しらゆりこども園	入出377	053-573-2088
微笑こども園	梅田128-3	053-572-3171
おかさきこども園	吉美3294-136	053-577-1234
真愛三ツ谷こども園	新居町中之郷2044-2	053-525-7005
真愛白須賀こども園	白須賀4207	053-579-2238

KOSAI リレーマラソン2025 参加チーム募集



とき 令和7年1月19日(日) 9時スタート

ところ 湖西運動公園

募集期間 9月1日(日)～11月30日(土)

申し込み 湖西市スポーツ協会ウェブサイトに掲載するフォームから申し込み

その他 詳しくは、右の二次元コードから大会要項をご覧ください。



問い合わせ先 湖西市スポーツ協会 TEL・FAX.053-576-1124
E-MAIL: kosaitaikyou@tempo.ocn.ne.jp

主な競技ルール

- 4名から10名までのチームで参加します。
- 1周約1.5kmの駅伝方式でリレーを行い、3時間での周回数合計を競います。
- 1名が複数周走行することは可能です。
- 週の途中での選手交替はできません。
- 登録メンバー以外の出走(代理出走)は失格の対象です。
- その他、詳細は大会要項にてご確認ください。

湖西中学校

見学できるのは
この日だけ！

問い合わせ先

文化観光課

TEL.053-576-1140

FAX.053-576-4876

ふるさと学習室 特別公開イベント

11月3日の文化の日に先立ち、湖西中学校のふるさと学習室を特別公開します。まが玉づくり体験など、子どもから大人まで楽しめるワークショップも楽しめます。

詳しい内容は、
ウェブサイトを
ご覧ください▶



特別公開イベント内容

●湖西の歴史を知ろう！ 歴史案内ツアー

縄文時代から現代までの湖西の歴史や、大知波峠廃寺跡からの出土品、湖西窯から発掘された須恵器などを展示。

●ワークショップ

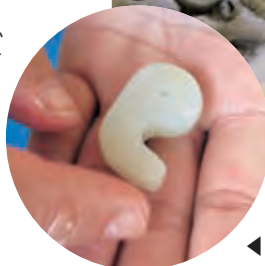
まが玉づくり、土器分類・石器で野菜を試し切りなど楽しいワークショップを開催！

とき 10月19日(土) 9時～15時

ところ 湖西中学校内 ふるさと学習室(南校舎1階)

申し込み 不要。まが玉づくりは先着順

参加料 無料 **駐車場** 湖西中学校南側駐車場



◀手作りのまが玉

湖西市の強みと魅力

令和4～6年度に産業振興課長を務めた

工藤 崇裕さん

経済産業省から赴任し、6月に帰任された工藤さんに、湖西市での2年間の振り返りをいただきました。

市役所や地域、商工会、農家の皆様など、本当に多くの方々に支えられた2年間でした。湖西市の産業は、立地的な優位性を持ち、一つの産業に依存せず、それぞれが成熟していると感じます。大企業、中小企業が集積し、さまざまな方法で地域に貢献していること、おいしい野菜や畜産物、海産物が生産されていること、遠州地域と東三河地域の結節点であり、両地域と深い関係性があることは、湖西市の大きな強みです。

また、浜名湖や遠州灘、湖西連峰が織りなす絶景、お祭りなどの文化資源も、他地域の人々に強く訴えかける魅力があります。私や家族、友人もその虜になりました。

これらの強みを将来にわたって維持し続けることが、産業部、産業振興課のミッションだと思っていましたし、共に働く皆さんに伝えたいと考えていました。

思い出に残っていることは、着任早々、湖西パークの取材でNHKデビューをしたことです。湖西パークは本当に美味しく、家族や友人にも勧めています(地元の関西にもファンができました)。また、地域のイベントで農家さんと一緒に野菜を売ったり、モノづくりの原体験(缶バッジ作成)を提供したりしたことも良い思い出です。

市内飲食店の制覇や浜名湖マラソン完走、ハマイチ達成など、やり残したことはまだまだたくさんありますので、今後も湖西に通いたいと思います。ありがとうございました。

〈広告欄〉

第3回

動植物

近年、人口減少や生活様式の変化などを背景に、地域の貴重な文化財や祭りなどが失われつつあります。市では、有形・無形の文化財をまちづくりに生かし、地域社会総がかりで文化財を継承していく一環として、文化財保存活用地域計画を作成します。6人の文化財保護審議委員が、身近な文化財を紹介します。

【人と自然】

湖西市は、太平洋・浜名湖・湖西連峰に囲まれていて、それぞれの環境にはさまざまな動植物が生育しています。海岸ではクロマツが林をつくり、高い山の岩場には花のきれいなミツバツツジが生育しています。身近にも、桜並木の下草原にノアザミやツリガネニンジンなど日本在来の野花が咲く所があります。このような場所にはメジロやシジュウカラなどの野鳥やさまざまなチョウが集まり、人々の目をさらに楽しませてくれます。



▲市史跡東海道の松並木

【人の手で自然を守る】

このように多様な動植物が生育する湖西市の環境ですが、実は数十年もしくは数百年以上前から変わらずに存在しています。

これらの自然環境が長い間変わらずに存在していることには、そこに古くから生活する人間の活動が密接に関わっています。例えば、マツの落葉かきがマツを元気に保ち、草地や田畑の草刈りが野花を守ってきたといいます。決して「ほったらかし」で維持されてきたわけではありません。現在の生活では落葉かきや草刈りをする機会が減ってきていますが、農家やボランティアの人々が変わらずに草刈りや掃除など、それぞれの環境に適した作業を定期的に行ってくれています。そのおかげで残されてきた植物や景観などの一部が天然記念物や史跡などの文化財に指定されています。

これから山や海、公園に行くときでも、影ながらに維持活動をしていてくれる人々に感謝するとともに、動植物を含めた自然環境に興味を持っていたければ幸いです。

(小林浩二)



▲県天然記念物トキワマンサク群生地

市内の文化財を紹介した冊子は市ウェブサイトで紹介しています。詳しくはこちら▶



女性相談室より

問い合わせ先

市民課

TEL.053-576-1213 FAX.053-576-4880

【女子も男子も一緒に成長するしくみ】

スポーツ庁が発表した「令和5年度 スポーツ実施状況等に関する世論調査」によると、10代の女性は、運動実施率(週1回以上の運動)が男性より13%低いそうです。このような差が生まれる背景として、男の子は外で遊び、女の子は家の中で遊ぶなど幼少期の「遊びの違い」が考えられます。そのため、幼少期から性別関係なく、ボール遊びやリズム運動を一緒にやることで身体活動量が増え、将来の運動離れを減らすことにつながるといわれています。

【暮らしの中で育つ“無意識”の偏見】

かつての教育現場では、男女別名簿が主流でした。『男子が先』と無意識に感じてしまうことや、「男子は」「女子は」と性別でグループ分けしてしまうといった考え方が生まれると考え、男女混合名簿が推奨されるようになりました。また、学校の掲示物でも性別ごとに絵を分けていたところもありました。見る人も描いた子も男女の色や好みについて無意識に影響を受けていました。自分自身では気づいていない無意識の偏見を「アンコンシャス・バイアス」と言い、無意識であるがゆえに気づきにくいです。日頃は意識していない自分自身の「アンコンシャス・バイアス」について考えてみましょう。



アンコンシャス・バイアスについて詳しくはこちら▶



10月 子育て応援情報



こども未来課



詳細や予約はこちら▶

■ 母子保健事業(教室・健診など)

問い合わせ先 子育て応援係 TEL.053-576-4794

行事名	対 象	と き	と ころ	持 ち 物	予 約
母子手帳交付	妊婦	市役所 開庁日 (平日) 9:00~16:30 ※水は午前のみ	おぼと1階 こども未来課	妊娠届出書、アンケート、顔 写真付き身分証明書、マイナ ンバー・妊婦さん名義の銀行 口座の情報が分かるもの	予約優先
妊娠期 パパママ講座	妊婦とその パートナー	19日(土) 2024.12 予定日 ☎ 8:50~ 9:00 9:00~11:00	おぼと3階	母子手帳	要
離乳食教室	4カ月児	24日(木) 2024.6生 ☎ 9:00~ 9:15 9:15~11:00	おぼと2階	バスタオル	要
7~8カ月児教室	7~8カ月児	10日(木) 2024.2生 ☎ 9:00~ 9:15 9:15~11:30	おぼと2階	母子手帳、バスタオル、 アンケート、おんぶひも	要
1歳の お誕生日教室	1歳児	17日(木) 2023.10生 ☎ 9:00~ 9:15 9:15~10:30	おぼと2階	バスタオル	不要
1歳6カ月児健診	1歳6カ月児	2日(水) 2023.3生 ☎13:00~13:20 13:20~	〈受付〉 おぼと1階南口		不要
2歳児教室	2歳児	7日(月)★ 2022.9.6生~ 2022.9.25生 28日(月) 2022.9.26生~ 2022.10.13生 ☎13:00~13:20 13:20~	おぼと2階	母子手帳、バスタオル、 アンケート ※歯みがきをしてきてください	不要
3歳児健診	3歳児	16日(水) 2021.7生 ☎13:00~13:20 13:20~	〈受付〉 おぼと1階南口		不要
育児相談	どなたでも (主に0歳~就学前)	29日(火) ☎ 9:15~11:00	おぼと2階	母子手帳、バスタオル	要

★…ポルトガル語・スペイン語の通訳あり

■ 子育ての相談窓口

専門の職員が子育ての悩みを随時お聞きします。ひとりで抱え込まずに、お気軽に相談してください。
対象年齢は目安ですので、どの窓口にご相談いただいてもかまいません。予約は不要です。

行事名	対 象	と き(平日)	内 容	問い合わせ先
子育て 電話相談	どなたでも (主に0歳~就学前)	8:30~17:00	◆育児子育てについて相談したいとき お子さんの発達・育児や食事のこと、育児方法など、 保健師、栄養士が相談に応じます。	子育て応援係 TEL.053-576-4794
発達相談	どなたでも (主に2歳~就学前)	8:30~17:00	◆発達について相談したいとき 言葉が遅い、かんしゃくがひどい、集団行動が苦手 など、お子さんの発達に関する心配や困りごとにつ いて、保育士、保健師、心理士が相談に応じます。	地域子育て支援 第1係 TEL.053-576-4919
家庭児童 相談	どなたでも (主に0歳~18歳の こどもとその保護者)	8:30~17:00	◆子育てに悩んだとき こどもの養育や家庭に関すること、その他成長に 伴って生じるさまざまな相談に応じます。	家庭児童相談係 (家庭児童相談室) TEL.053-576-1125、 053-576-4874
静岡県 LINE相談	子育ての不安、家庭や親子関係の悩みなど、こどもや保護者からの相談につ いて無料で気軽に相談できます。		登録はこちら▶	静岡県健康福祉部 こども未来局こども家庭課 TEL.054-221-2307

■ 親子の遊び場

小さなお子さんを連れて、安心して遊べる場所を無料で開放しています。いつでも遊びに来てください♪

行事名	対 象	と き	と ころ	内 容	問い合わせ先
遊びの広場 「おぼと」	就学前のこども とその保護者	月・火 13:00~16:00 水・木・金 9:00~16:00	おぼと2階	おもちゃやボールプールで親子で自由に 遊べます。身長体重計もあります。 ※開放日は変更になることがあります。	地域子育て支援 第1係 TEL.053-576-4919
遊びの広場 「わくわく」	就学前のこども とその保護者	火~日曜日 9:00~16:45 (月曜、年末年始休館) ※月曜祝日は火曜休館	子育て支援 センター 「のびりん」	小さなお子さんが安心して遊ぶことが できるおもちゃや絵本を用意しています。 スタッフに子育てなどの相談もできます。	地域子育て支援 第2係(のびりん) TEL.053-594-5922
ブック スタート	2024年4月生ま れの子とその保 護者	25日(金) 28日(月) 案内通知をご確 認ください。	中央図書館 新居図書館	【持ち物】 案内通知、貸出登録申込書(貸出カード 作成希望者のみ)	湖西市立 中央図書館 TEL.053-576-4351

10月

今月の相談



お気軽にご相談を！

相談は無料です。秘密は固く守られます。

※生活に役立つ各種相談を実施しています。事前予約などを確認して、お気軽にご利用ください。

相談名	と き	ところ	内 容	問い合わせ先
健康相談	17日木 9:30～12:00	杏林堂薬局 鷺津店	今月のテーマは「骨粗しょう症」。骨密度を測定でき、保健師や管理栄養士が食事や運動の相談に応じます。(測定、相談共に無料)	健康増進課 TEL.053-576-1114 FAX.053-576-1150
こころの健康福祉総合相談	10月のこころの健康福祉総合相談はお休みです。			
障害者(児)相談	月～金 8:30～17:00	健康福祉センター(おぼと)相談室	障害者(児)について生活、そのほか幅広く相談に応じます。	障害者相談 支援センターみなづき TEL.053-576-4796 FAX.053-576-4213
人権面談相談	16日水 13:00～15:50	健康福祉センター(おぼと)医師控室	差別、パワハラ、いじめなど人権に関する相談に応じます。	地域福祉課 TEL.053-576-4873 FAX.053-576-1220
人権電話相談	月～金 8:30～17:15	TEL.0570-003-110	面談相談は10月11日(金)までに要予約、先着3名。	
女性相談(面談)	3日木 10:00～12:00 10日木 (電話相談) 17日木 13:00～16:00 24日木 (面談)	TEL.090-3959-4878	女性相談員が、家族の問題やセクシュアリティの悩みなどについて相談に応じます。面談の予約はこちらから	市民課(予約受け付け) TEL.090-3959-4878
ヤングダイヤルこさい ※電話相談	月水金 9:00～16:00 火木土	TEL.053-576-0770 TEL.053-577-5116	学校・職場・家庭などにおける青少年と家族の悩みごとを匿名で相談できます。	スポーツ・生涯学習課 TEL.053-576-4793 FAX.053-576-1237
行政相談	2日水 13:30～15:30 10日木	西部地域センター 新居地域センター	国の行政に関する苦情や相談に応じます。	総務課 TEL.053-576-1698 FAX.053-576-1115
年金相談	10日木 10:00～15:00 22日火	健康福祉センター(おぼと)相談室	厚生年金に関する相談のほか、年金に関して幅広く相談に応じます。	浜松西年金事務所 TEL.053-456-8511 FAX.053-452-8011
多重債務者相談	15日火 13:00～15:00	市役所一般相談室	弁護士が住宅ローンやクレジット、サラ金による多重債務などに関する相談に応じます。(前日午前中までに要予約、先着5人まで)	消費生活相談室 TEL.053-576-1609 FAX.053-576-4876
消費生活相談	月～金 9:00～11:45 12:30～15:00	市役所一般相談室	訪問販売や通信販売などの消費に関する相談や、疑問に答えます。	
内職相談	火 9:30～12:00 13:00～16:30	新居地域センター1階	内職に関する相談に応じます。あっ旋、企業などからの内職の求人も受け付けます。	ハローワーク浜松 湖西市地域職業相談室 TEL.053-594-0855 FAX.053-594-0857
暮らしなんでも無料相談	月～金 (祝日除く) 9:00～17:00		日常生活で起こるトラブルや悩みごと、家庭問題、介護、法律、年金、消費生活、住まいなどの相談を受け付け、解決方法の提案や相談窓口の紹介をしています。一人で悩まずお気軽にお電話ください。	ライフサポート センター西部事務所 TEL.053-461-3715
シルバー人材センター入会説明会	15日火 13:30～ 28日水	湖西市シルバー人材センター事務所	予約不要です。	湖西市シルバー人材センター事務所 TEL.053-575-0654
法律相談	19日土 9:00～12:00 26日土	健康福祉センター(おぼと)1階相談室	弁護士が、専門的な法律の相談に応じます。(1人20分。先着8人まで)	湖西市社会福祉協議会 TEL.053-525-6667
司法書士相談	8日火 13:00～16:00	健康福祉センター(おぼと)1階相談室	司法書士が、相続や不動産登記、成年後見などの相談に応じます。(1人20分。先着8人まで)	湖西市社会福祉協議会 TEL.053-525-6667
空き家に関する相談	月～金 8:30～17:15	市役所都市計画課	空き家の維持管理、活用、処分などの相談に応じます。ウェブ予約ができます	都市計画課 TEL.053-576-3117 FAX.053-576-1897

予…予約制

 はコーちゃん健康マイレージ対象事業です。



イベント

湖西吹奏楽団定期演奏会

とき 10月20日(日) 13:30～(開場13:00)
ところ 新居地域センター3階ホール
内容 第1部オリジナル&クラシックステージ、第2部 ポピュラーステージ
入場料 500円 **その他** 申し込み不要
問い合わせ先 湖西市文化協会 TEL.053-578-1700
 (月・水・金9:00～16:00)



レク楽のひろばを開催します♪

①『遊びリンピック』さまざまなゲームに親子・友達同士で挑戦しませんか？ 当日参加も可能です。
とき 10月13日(日) 13:30～16:00
ところ 新居小学校体育館 **参加料** 無料
持ち物 タオル、上履き、飲み物、マスク
 ②『ペーパークラフトでハロウィン!』徳井光映氏による子どもからシルバー世代まで楽しめる“ペーパークラフト”でハロウィンを楽しもう!
とき 10月16日(水) 19:00～21:00
ところ 湖西高校湖風館
参加料 500円(学生以下無料)
持ち物 筆記用具、マスク
申し込み 申込先に電話またはFAXで申し込み
その他 ①・②ともに動きやすい服装でお越しください。
申込先・問い合わせ先 レク楽の会 服部隆宏
 TEL.090-2774-4239 FAX.053-594-4555



道 ～北原白秋と本興寺2024～

夜間のライトアップで彩られた幻想的な本興寺内で、本興寺にゆかりのある北原白秋の足跡をたどる朗読、ダンスなどのパフォーマンスをお楽しみください。
とき 10月12日(土) 18:00～20:00
ところ 本興寺白秋歌碑前の広場 ※雨天時は客殿
その他 マルシェの出店を予定しています。
問い合わせ先 湖西民謡保存会事務局 TEL.053-576-2763



アートイベント「浜名湖のその先へ」

旧白須賀宿の街道で歴史とアートをテーマとした美術展示、街歩きイベント、親子で楽しめるアートワークショップを開催します。

とき 10月26日(土)、27日(日) 10:00～16:00

ところ おんやど白須賀、白須賀宿

その他 街歩きイベントは、公式ウェブサイトから申し込み。

問い合わせ先 SMS 佐原 TEL.053-579-0020



新居関所史料館企画展&ウォーク開催

①企画展「湖西の秋葉信仰」

とき ～11月17日(日) 9:00～16:30(月曜休館)
 ※9月16日、23日、10月14日、11月4日は開館。

ところ 新居関所史料館

内容 市内に残る秋葉山常夜燈と秋葉信仰に関する歴史資料を紹介します。

②新居町内の秋葉山常夜燈ウォーク

とき 10月20日(日) 9:30～11:30

集合場所 新居関所駐車場

内容 新居関所から歩いて町内に残る秋葉山常夜燈と小路を巡ります。

参加料 200円 ※当日集金

定員 20人

申し込み 9月21日(土)から申込先に電話で申し込み

申込先・問い合わせ先

新居関所史料館 TEL.053-594-3615



健康ウォーキングに参加してみませんか

約4kmのコースを自分に合ったペースで歩きます。

とき 10月6日(日) 8:30～11:00ごろ終了予定(受け付け8:00～8:20) ※雨天時は中止

ところ 南部構造改善センター(白須賀)

内容など ウォーキング後は健康講話とモルック体験会を行います。

問い合わせ先 スポーツ・生涯学習課

TEL.053-576-8560 FAX.053-576-1237

【当日7:00～】守衛室 TEL.053-576-1111



第57回 湖西市芸術祭「文化の祭典」

とき 10月26日(土)～10月29日(火) 9:30～17:00

※最終日は13:00まで

ところ アメニティプラザ

内容 短歌・川柳・書道・絵画・写真・水墨画・^{とうこうげい} 藤工芸などの作品を展示します。

入場料 無料 ※お茶席は500円

その他 10月26日(土)、27日(日) 華道展示(16:00まで)と、お茶席(15:00まで)を設けます。

問い合わせ先 湖西市文化協会 TEL.053-578-1700



小松楼お月見落語会&邦楽コンサート

お座敷(イス席)で、落語と箏(こと)・三弦(さんげん)・クラリネットの演奏をお楽しみください。終演後には抽選会があります。

とき 9月29日(日) 18:00~(開場17:30)

申し込み 申込先へ電話またはメールで9月28日(土)までに申し込み

入場料 1,000円 ※保護者同伴の小中学生は無料

その他 駐車場は、新居関所駐車場または本果寺駐車場をご利用ください。

ところ・問い合わせ先

小松楼まちづくり交流館

TEL.053-594-0540

E-MAIL: info-m@a-machinet.org



「古見川きれい作戦」の実施について

浜名湖へ流れこむ古見川流域の住民、事業所が一緒になってごみ拾いや草刈りなどの清掃をします。水質浄化、環境美化の意識の高揚を図ります。

とき 11月9日(土) 9:00~11:00 ※雨天中止

ところ 古見川河川敷(市役所から図書館までの約350m)

対象者 地元自治会、流域事業所、湖西環境保全協議会、湖西警察署、市役所職員互助会など

申し込み 参加をご希望の個人・団体は環境課にお問い合わせください。

問い合わせ先 環境課

TEL.053-576-1141 FAX.053-576-4880



手話映画「沈黙の50年」上映会

旧優生保護法の下、障害などの理由で不妊手術を強制された人々を描いた映画を上映します。どなたでもご覧いただけます。

とき 10月5日(土)

①10:30~12:15、②14:00~15:45

ところ 西部地域センター

入場料 前売り券: 大人1,500円、高校生以下・75歳以上1,000円 当日券: 大人2,000円、高校生以下・75歳以上1,500円

申し込み 10月2日(月)までに問い合わせ先へメールまたはFAXで①上映時間、②氏名、③パンフレット(1冊1,000円)希望枚数を記入し、申し込み。メールの場合、返信メールを受信できるようにしてください。

問い合わせ先

手話映画「沈黙の50年」湖西上映実行委員会
(フォレスト会内)

E-MAIL: forest6624@gmail.com

FAX.053-575-0127



生活

インフルエンザの予防接種を受けましょう!

インフルエンザの予防接種の一部補助を行います。

対象者 市内在住で65歳以上の人(65歳の誕生日の前日から接種可能)または市内在住の60歳以上65歳未満の人で①または②に該当する人

①日常生活が制限される程度の心臓、腎臓または呼吸器の障害を有する人

②日常の活動がほぼ不可能なヒト免疫不全ウイルスによる免疫障害を有する人

対象期間 10月1日(火)~12月末日

自己負担金 1,500円

接種方法 保険証や免許証など、身分確認できるものを持参し、対象医療機関へ直接受診してください。

その他 市外の医療機関で接種する際、健康増進課へ事前申請が必要な場合があります。詳細は二次元コードからご確認ください。

問い合わせ先

健康増進課 TEL.053-576-1114



行政相談窓口を特別開設します

9月1日から10月31日までは行政相談月間です。相談委員が、行政に関する相談に応じます。お気軽にご相談ください。

とき 9月26日(木) 13:30~15:30

ところ 湖西市役所 3階301会議室

その他 申し込み不要。相談無料。

問い合わせ先

静岡行政監視行政相談センター TEL.054-254-6451



ひとり親家庭のため セミナー・個別相談会開催

①ツボを使ったストレスケアセミナー

とき 10月27日(日) 10:00~12:00

ところ 浜松市子育て情報センター 3階

定員 15人 ※先着順

その他 事前予約制。託児可能です。

②個別相談会

とき 10月27日(日) 9:30~16:00

ところ 浜松市子育て情報センター 3階

内容 相談内容(生活・就職・法律)に応じて、専門の相談員が対応します。

定員 相談内容毎、各10人 ※先着順

対象者 ①・②ともに、ひとり親家庭の人、お子さんがいて離婚を考えている人

その他 ①・②ともに事前予約制。参加・相談無料。

問い合わせ先 ひとり親サポートセンター

TEL.054-254-1191(予約優先・当日受付可)



児童手当の支払日

児童手当は、「家庭等における生活の安定」および「次代の社会を担う児童の健やかな成長に資すること」を目的に、中学校修了前の児童を養育している人に支給されます。次回の定時払いは次のとおりです。

支給日 10月10日(木)

支給該当月 令和6年6月分～9月分

支給方法 受給者の口座へ振り込み

支給額

3歳未満	月額 15,000円
3歳以上小学校修了まで (第1子、第2子)	月額 10,000円
3歳以上小学校修了まで (第3子以降)	月額 15,000円
中学生	月額 10,000円
特例給付(所得制限限度額以上所得上限限度額未満)	月額 5,000円
所得上限限度額以上	支給なし

令和6年10月分より児童手当の制度が拡充されます。制度改正後の初回支給は、12月10日(火)です。

問い合わせ先 こども政策課

TEL.053-576-1813 FAX.053-576-1220



再就職・転職個別相談会

経験豊富な職業相談員が求職者の皆さんに寄り添い、相談から就職までをサポートします。

とき 10月2日(水) ①9:00～、②10:00～、③11:00～、④13:00～、⑤14:00～ ※各回50分程度

ところ 湖西地域職業訓練センター

対象者 おおむね55歳以上の求職者

申し込み 要事前予約。申込先に電話またはメールで申し込み。

注意事項 参加無料。雇用保険受給対象。

申込先・問い合わせ先

湖西市シニア世代再就職支援無料職業紹介所

TEL.053-575-1255

E-MAIL: monodukuri@kosai-center.ac.jp



募集

湖西地域職業訓練センター 講習受講者募集

働く上でのスキルアップに役立つ講習を毎月開催しています。

講習名	とき
パソコン入門 (エクセル・ワード2016)	10月7日(月)～10日(木) 13:40～17:10
監督者の行う 「現場管理の基礎」	10月7日(月)～10日(木) 13:40～17:10
「仕事で使える office(2016)」 自主学习主体コース	10月21日(月)～24日(木) 17:45～21:15
人の扱い方(JR)	10月21日(月)～24日(木) 18:00～21:00
はじめての管理者 (管理の基礎)	10月28日(月)～31日(木) 17:45～21:15
玉掛け・クレーン併合 技能講習	【学科】10月8日(火)、9日(水) 【実技】10月13日(日)、20日(日) 9:00～17:00

申し込み 実施日の10日前までに受講申込書(ウェブサイトから入手)を直接提出。

その他 受講料など詳しくはウェブサイトをご確認ください。

ところ・問い合わせ先

湖西地域職業訓練センター TEL.053-576-1490



(女性向け) 在宅ワークスキルアップセミナー

オンラインで就業するためのスキルやマナー、仕事の見つけ方など幅広く学べるセミナーです。

講習名	とき(各回10時～15時)
よくわかる Microsoft Office講座	10月2日(水)、8日(火)、11日(金)
Googleツール マスター講座	10月18日(金)、22日(火)、29日(火)、 11月1日(金)、8日(金)
オンラインツール 活用講座	11月12日(火)、15日(金)、19日(火)
オンラインビジネス マナー習得講座	11月26日(火)
オンラインの働き方 あんしん講座	11月29日(金)

ところ 中央図書館2階 学習研修室

申し込み 二次元コードからウェブ申し込み。

その他 無料託児あり。雇用保険受給対象講座。

問い合わせ先

一般社団法人シェアリングエコノミー協会

E-MAIL: worker_city@sharing-economy.jp



アイドル登場



なか やま え な
中山 依那さん
(1歳)

母 ● ルイさん
(新居)

いっぱい食べていっ
ぱい寝ていつもパワ
フルなえなちゃんが
だいすきだよ



いし ざき や ま と
石崎 大翔さん(10カ月)

父 ● 舜弥さん 母 ● 菜南子さん(鷺津)
にいと仲良く元気に育ってね!



さい とう たける
齊藤 尊さん
(2歳)

父 ● 龍也さん
母 ● 陽香さん
(古見)

自転車が好きでヘル
メットを被るとご
機嫌! これからもい
ろんな所を走ろうね!



なつ め こ こ な ま な と
夏目 瑚来七さん(1歳) **真七翔さん**(4歳)

父 ● 奈維都さん 母 ● 優佳さん(新居)
これからも元気にすくすく育ってね

アイドル大募集!

ウェブサイトの専用フォーム
(右の二次元コード)から投稿
してください。



秘書広報課
TEL.053-576-4541 FAX.053-576-1139
〒431-0492 湖西市吉美3268番地



100歳

おめでとうございます

9月15日生 ほり かわ いさお
堀川 勲さん(古見)

100歳を迎えた皆さんを訪問し、お祝いしています。

※許可をいただいた人のみ掲載しています。
写真はウェブサイトをご覧ください。



〈 広告欄 〉

図書館だより

Library
Information

中央図書館 TEL.053-576-4351 FAX.053-576-1100
新居図書館 TEL.053-594-3155 FAX.053-594-3604



10月

開館時間
9:30~18:30

中央図書館休館日
7、15、21、28日

新居図書館休館日
1、8、15、22、29日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

お知らせ

ストーリーテリングのおはなし会

語り手のお話を聞いて、自由に想像をふくらませる体験をしよう！

とき 10月19日(土)

- ①10:00~10:30 小さい子ども向けのお話
- ②10:40~11:30 小学3・4年生~大人まで楽しめるお話

ところ 新居図書館 2階視聴覚室

申し込み 9月15日(日)9:30から窓口、電話、ウェブサイトで受け付けます。

※詳しい内容は、館内掲示やウェブサイトをご覧ください。



おはなし会 (10時30分~11時)

ちいさい子向け(3歳ぐらいまで)

中央図書館 3日(木)、17日(木)

新居図書館 10日(木)、24日(木)

幼児、小学生向け

中央図書館 5日(土)、12日(土)、19日(土)、26日(土)

新居図書館 5日(土)

■ブックスタート 「子育て応援情報」(16ページ)をご覧ください。



みなさん知っていますか？

借りたい本やCD・DVDは、図書館内の検索機やご自身のスマホから予約できます。

●予約点数 図書(本・雑誌・紙芝居)…一人5点まで、CD・DVD…一人1点まで



新着本

湖西市立図書館ウェブサイトをご覧ください▶



毎月1日は「こさい健康の日」

問い合わせ先 高齢者福祉課

TEL.053-576-4916 FAX.053-576-1220



9月は『世界アルツハイマー月間(認知症月間)』

9月21日は『世界アルツハイマーデー(認知症の日)』です。

認知症になっても「安心して暮らせるまち」を目指して

厚生労働省の調査では、日本の認知症の患者数は2040年に約584万人、軽度認知障害の人数は約613万人にのぼると想定されています。認知症は誰もがなる可能性のある病気です。9月は『世界アルツハイマー月間(認知症月間)』です。この機会に自分や家族、友人が認知症になった時のことを考えてみませんか？



市民向け 認知症サポーター養成講座を開催しました！

認知症の症状や関わり方について学ぶため、行政職員や希望団体などに対して行ってきた「認知症サポーター養成講座」を今年6月、初めて市民向けに開催しました！湖西市では出前講座として、認知症サポーター養成講座を行っていますので、周りに認知症の人がいる人など、興味のある人はぜひご参加ください。



▲認知症サポーター養成講座の様子

新居地域センター新装オープン！ 災害には日頃からの備えを。

8月末から9月初旬にかけての、速度の遅かった台風10号に伴う大雨は長期間にわたり、市内各地で土砂崩れや倒木などが確認されました。交代しながら24時間体制でご対応いただいた各地区自主防、事業者や職員の皆様、大変ありがとうございました。人的被害なく何よりでしたが、今後も避難場所の確認や備蓄など、平時から災害への備えを心がけていただくよう、お願いいたします。

9月1日、新居地域センターがリニューアルオープンしました。使用できない期間、大変ご迷惑をお掛けし申し訳ありませんでしたが、安全対策に加えホールの舞台、楽屋機能、客席、トイレなど以前より広く綺麗に、スロープや階段なども以前より傾斜を緩くバリアフリーの充実も図り、快適に使用いただけるようになったと思います。ご尽力いただいた関係者の皆様ありがとうございました。



◀リニューアルした新居地域センター3階のホール

9月8日にはリニューアル後の初行事として合唱の祭典が開催。22日は湖西歌舞伎の定期公演が予定されており、今回初めて出演させていただくため、緊張しながら稽古に臨んでいます。11月3日には6年ぶりにフルコンサートピアノを使用したリサイタルも開催予定です。これからも地域の方々の日頃の歌や踊り、詩吟など文化芸術の成果発表の場、またリサイタルなどの芸能鑑賞の場として親しまれ愛されるよう、皆で盛り上げていきましょう。また、公共施設の再編計画に則って、新居地域センターの後継施設としての子育て・老人福祉施設などと複合化した新施設の検討も、同時並行で行っていきます。

9月28日は夏の恒例、第29回おいでん祭！ 同日にはこさい環境フェア、消防フェスタ、夜には湖上花火も開催されます。天候に恵まれ、多くの方々の笑顔があふれる一日となりますように。

湖西市長

影山剛士



■10月の休日救急当直医(9:00~17:00)

6日	なかしま内科 (内・消) TEL.053-574-3317	20日	あらい青葉クリニック (内・小) TEL.053-594-0044
13日	いしはま医院 (内・消・小) TEL.053-573-0101	27日	長尾クリニック (内・循・小・糖尿病内科) TEL.053-574-3222
14日	こいで整形外科・皮膚科 (整・リハ・リウ・皮・アレ) TEL.053-575-1080		

休日救急当直医についてのお知らせ

- 担当医が変更になる場合があります。受診前に必ず電話をしてから受診しましょう。
- 市立湖西病院および浜名病院では365日24時間体制で救急医療業務を実施しています。
- 最新の情報は、市ウェブサイト(右の二次元コード)でご確認ください。



同報無線 自動放送▶

市内に気象情報が発表された場合や、震度4以上の地震が計測された場合などに、自動的に同報無線が放送されます。

同報無線テレホンサービス▶TEL.0120-331-282

<https://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

「同報無線が聞こえなかった」というときは、同報無線テレホンサービスや市ウェブサイトで、同報無線の内容を確認することができます。

編集後記

最後まで
お読みいただいた
皆さんへ

8月は災害への備えについて考える機会が多くありました。自宅に置いてある災害用の備蓄品を確認してみましたが、食品や水の消費期限が切れていたり、使えると思っていた乾電池が液漏れしていたり……。いざという時のために、定期的な点検が必要ということを改めて実感しました。災害への備えについては11ページでもご紹介しています。(T・M)

広報こさいのご感想をお待ちしています

右の二次元コードから入力してください。

※個別に回答はできません。

※匿名での投稿が可能ですが、誹謗中傷などはお控えください。





▲浜松・浜名湖観光アンバサダーに就任した、しらいふうなさん



▲貝がらを使った飾りなどを作る子どもたち

7/31 浜松・浜名湖だいすきフェスタ

浜松・浜名湖の魅力を再発見できる「浜松・浜名湖だいすきフェスタ」がイオンモール浜松志都呂で開催されました。会場では、醤油麴作り体験や湖西・新居観光協会による貝がらを使ったクラフト体験などができ、多くの人でにぎわいました。

また、イベント内で行われた浜松・浜名湖観光アンバサダー任命式では、湖西市出身のしらいふうなさんを含む6人が任命されました。今後、浜名湖周辺の魅力を市内外に発信する活動をされます。



8/12 ボートレース浜名湖でイベント開催

湖西市長杯の開催期間中、湖西市ふるさと大使の中根もにゃさん(写真左)が所属するSTARMARIEのライブが開催されました。うなぼんテーマソングなどを披露し、会場を盛り上げました。また、8月10日～25日の期間、今年で3年目を迎える「HAMANAKO ICE EXPO 2024」が開催され、子ども連れの家族など約3万人が来場しました。来場者は100種類以上のご当地アイスを選びました。

8/15 あのお仕事を知りたい！ マイライフ・トークショー

性別の壁を超えて活躍する元サッカー日本代表の丸山桂里奈さん、ボートレーサーの土屋実沙希さん、保育士の佐原正俊さん、消防士の小林彩乃さんを迎えて、仕事内容や仕事で大変だったことなどについて語り合いました。

出演者からは、どの仕事も性別に関係なくできることがある、仕事の魅力を知って、チャレンジして欲しいと話していました。



8/20 豊田佐吉翁記念奨学金奨学生感謝の会



豊田佐吉翁記念奨学金奨学生の5人が感謝の会に出席しました。高校生の頃から奨学生となっている鈴木円香さんは、「奨学生となり、本来必要なアルバイトの時間などを勉強に充てることができている。改めて、直接お参りができ、日頃の支援の感謝を伝えられた。今後、大学院への進学にチャレンジしていきたい」と話し、佐吉翁が眠る妙立寺の墓前で今後の精進を誓いました。

